

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

西宇部地区自主防災会

事業名	1	地域防災強化事業		
事業期間	令和4年8月28日			
決算額	27,157 円	助成金充当額	0 円	
事業対象者	自主防災会会員・拠点要員他	参加人数	59人	
事業内容	①避難訓練・情報伝達訓練 ②講演「率先避難・呼びかけ避難体制づくりについて」 ③給水コンテナを設置した給水訓練 ④発電機の起動訓練 ⑤防災備品の確認			
事業目標	災害発生時における情報伝達体制の整備、率先避難・呼びかけ避難の啓発、防災備品の活用方法の習得など。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	参加人数	200人	59人	
	全地区民を対象に実施する予定であったが、コロナ感染状況を鑑み、人数を絞って実施した為、目標を下回った。			
事業効果	災害時における情報伝達体制の確認ができた。 「率先避難・呼びかけ避難」についての講演により、その重要性を認識する事ができた。 防災備品の取扱い、どのような物があるかを確認することができた。			
今後の課題等	地区内「逃げ遅れゼロ」を目指し、今後も積極的に訓練を行っていく。			
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

西宇部地区体育振興会

事業名	2	健康づくり事業		
事業期間	令和5年2月12日			
決算額	24,482 円		助成金充当額	24,482 円
事業対象者	全地区民		参加人数	40人
事業内容	三世代交流のグラウンドゴルフ大会			
事業目標	全地区民対象のグラウンドゴルフ大会の実施。健康増進と世代間交流を同時に実現させる。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	参加人数	250人	40人	
	規模を縮小して開催した為、目標を下回った。			
事業効果	コロナ禍で運動不足、人との触れ合いが少なくなっていたが、本事業の実施で多少なりとも改善が図れた。			
今後の課題等	コロナ禍により、地域住民の運動不足、交流機会の減少となっている。感染予防対策を十分行い、できる限り実施できるようにしていく。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

学校運営協議会

事業名	3	小中学校連携事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	76,282 円		助成金充当額	0 円
事業対象者	学校運営協議会、保護者、児童生徒、地域住民、		参加人数	500人
事業内容	学校教育目標協議 授業参観 学校課題協議 小中学生の地域行事への参画			
事業目標	地区民の学校運営への参画 小中学校の授業参観を通じて学校との交流を深める。小中学生の地域行事への参画。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	授業参観人数	300人	500人	
	目標を上回る実績となった。			
事業効果	コロナ禍で縮小した事業もあったが、コロナ禍の状況下には、多くの活動を実施できた。 地域行事への児童、生徒の参加も多くみられた。 社会教育推進委員会との協調で「野鳥を見る会」に小学2年生を授業として参加してもらうなど、新しい試みも成功した。			
今後の課題等	コロナ禍ではあったが感染予防対策を行い、できる限りの行事を行うことができた。次年度は、さらにより多くの行事が実施できるようにしていきたい。また、小中の連携を深めるため、児童・生徒の共同活動を計画したい。			
自己評価 (3段階評価) 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

西宇部地区社会福祉協議会

事業名	4	高齢者支援事業		
事業期間	令和4年9月～10月			
決算額	818,600円		助成金充当額	788,900円
事業対象者	地区高齢者(75歳以上)		参加人数	1378人
事業内容	各自治会が行う敬老行事に対する助成事業			
事業目標	敬老行事の実施			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	助成人数	1380人	1378人	
	予定通り、対象者全員に助成ができた。			
事業効果	高齢者の方に地域との繋がりを実感して頂き、世代間交流を深めることができた。			
今後の課題等	対象者が増加傾向であり、正直予算が厳しい。今まで通り全対象者に満足していただけるよう工夫していかなければならない。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 西宇部地区コミュニティ推進協議会

事業名	5	コミュニティ行事運営事業		
事業期間	令和4年10月16日 令和5年1月8日			
決算額	635,173 円		助成金充当額	269,711 円
事業対象者	全地区民		参加人数	1500人
事業内容	・どんど焼き ・ふれあいまつり			
事業目標	地域の根付いた行事として、参加者を増やす。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	—	—	—	
	(達成できた、又は、できなかった要因)			
事業効果	地域内の絆、地域への愛着が深まった。小中学生の参加も多数あり、学校・地域の連携にも繋がった。地域にとって大きなイベントであり、住民の方の参加も多数あり、地域に活気を与える事ができた。			
今後の課題等	地域内の絆、地域への愛着を深め、世代間の交流を図るためには、大変重要な行事。年々、より多くの参加が頂けるよう努力をしていく。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

西宇部地区ふれあい運動推進委員会

事業名	6	青少年健全育成事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	39,120 円		助成金充当額	38,000 円
事業対象者	地区全児童・生徒		参加人数	17人
事業内容	・夜間の安全、見守り活動 ・街頭補導			
事業目標	児童生徒の安全を確保するとともに、非行防止に努める。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	—	—	—	
	(達成できた、又は、できなかった要因)			
事業効果	将来の西宇部を担う子供たちの健全育成と地域愛の醸成ができた。			
今後の課題等	引続き、地区内の児童、生徒の見守りを続けていく。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

環境衛生連合会西宇部支部

事業名	7	環境衛生対策事業		
事業期間	令和4年11月20日			
決算額	77,839 円		助成金充当額	40,000 円
事業対象者	地区ごみ減量等推進員等		参加人数	87人
事業内容	中川清掃事業 ・川の中の缶・ビン・ビニール片(袋)・木片・流れを妨げている草などの除去。 ・川土手の清掃。(缶・ビン・ビニール片などの除去) ・川土手の草の除去			
事業目標	川沿いの草刈り、河川の中のゴミ類回収、上河田公園の草刈り。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	清掃参加人数	50人	87人	
	中学生の参加が40人あり、大幅に目標を上回る事ができた。			
事業効果	環境美化活動の一環として、地域河川の美化が図られた。 授業の一環として、中学生多数の参加があり、学校と地域の連携も深められた。 厚南4地区(原、黒石、厚南、西宇部)が一斉に行う清掃であり、一体感が深められた。			
今後の課題等	今後も継続して行っていく。中川河口付近のプラスチックゴミの除去についても2月に対応した。 地域住民に対し、中川清掃を始めた背景などもきちんと説明し、多くの住民が参加するように働きかけていく。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

環境衛生連合会西宇部支部

事業名	8	環境衛生対策事業		
事業期間	令和4年11月24日			
決算額	138,172 円	助成金充当額	44,000 円	
事業対象者	地区ごみ減量等推進員等	参加人数	29人	
事業内容	各自治会のごみ減量等推進員、衛生部長を対象とした視察研修			
事業目標	宇部市の環境保全センターを視察し、宇部市の取組みを理解し、ごみ減量への意識向上を図る。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	—	—	—	
	(達成できた、又は、できなかった要因)			
事業効果	宇部市の環境保全センターを視察し、宇部市の取組みを理解できた。ごみ減量への意識向上が図られた。			
今後の課題等	視察により学んだことを、各自治会で実践することによりゴミ減量を進めていく。			
自己評価 (3段階評価) 1: 不十分 2: 効果的 3: 非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3



(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 西宇部地区コミュニティ推進協議会

事業名	9	広報事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	116,400 円		助成金充当額	116,400 円
事業対象者	全地区民		参加人数	—
事業内容	西宇部地区だより発行			
事業目標	地域の情報の共有、発信			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	—	—	—	
	(達成できた、又は、できなかった要因)			
事業効果	地域の取組みを共有することで、地域全体の連帯感を深めることができた。 多くの方が興味をもって見て頂いており、イベントの周知・参加などに役立っている。			
今後の課題等	地域の方にとってより知りたい情報を提供できるよう努力していく。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

西宇部地区体育振興会

事業名	10	健康づくり事業		
事業期間	令和4年5月15日、令和4年12月4日、令和5年1月15日			
決算額	76,721 円	助成金充当額	74,518 円	
事業対象者	全地区民	参加人数	180名	
事業内容	区民運動会を行う予定であったが、コロナ禍で中止。 代替としてカローリング大会2回、ポッチャ大会1回について助成を実施。			
事業目標	全地区民対象のカローリング大会とポッチャ大会を実施。健康増進と世代間交流、地域内交流を実現させる。カローリング大会は、地区子ども委員会との協賛で実施。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	参加人数	500名	180名	
	区民運動会実施の目標(500人)であった為、目標を下回っているが、カローリング、ポッチャで180人の参加があり、良好な結果となった。			
事業効果	子ども委員会と共同で事業を実施したことにより児童の参加もあり、三世代交流の目的も達成できた。コロナ禍で運動不足、人との触れ合いが少なくなっていたが、本事業の実施で多少なりとも改善が図れた。			
今後の課題等	コロナ禍により、地域住民の運動不足、交流機会の減少となっている。感染予防対策を十分行い、できる限り実施できるようにしていく。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体 まちづくりサークル実行委員会

事業名	11	社会教育推進事業		
事業期間	令和4年4月～令和5年3月			
決算額	52,691 円		助成金充当額	48,691 円
事業対象者	全地区民		参加人数	124人
事業内容	まちづくりに係る事業を開催した。 ・ 凧作りに挑戦 ・ しめ飾り作り ・ 野鳥を観察しよう			
事業目標	・ 地域づくりの人材の発掘、育成をする。 ・ 「地域づくりは人づくり」をコンセプトに地域の指導者養成講座とする。 ・ 地域の歴史や資源について学び、後世に継承する。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	参加人数	100人	124人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 目標を達成する事ができた。			
事業効果	「しめ飾り作り」などは、自分で作れるようになってきた。若い世代の人にも伝承されている。地域の文化を継承しようとする気持ちが醸造されている。 「野鳥を観察しよう」では、本年度初めての試みとして、小学2年生が授業の一環として参加。社会教育委員会の委員も参加して、小学生との交流が図れ、非常に良い取組となった。			
今後の課題等	引続き、地域の歴史や資源を後世に継承できるように活動していく。 若い世代のリーダーを増やすように活動していく。 小・中学校との連携をさらに深めて行く。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

西宇部地区子ども会育成連絡協議会

事業名	12	コミュニティ行事運営事業		
事業期間	令和5年1月6日			
決算額	675,695 円		助成金充当額	41,000 円
事業対象者	地区内児童		参加人数	48人
事業内容	「体験の日」～スキー、スノーボード体験			
事業目標	「体験の日」として、集団で日頃できない事を体験してもらい、コミュニケーションの醸造、心豊かな人間性を育む事を目的とする。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	—	—	—	
	(達成できた、又は、できなかった要因)			
事業効果	多数の参加があり、日頃できない体験を通じ、協調性・自主性を育むことができた。子供達にとって良い思い出づくりとなった。			
今後の課題等	子ども達にとって貴重な体験となる行事であり、今後も継続して実施していく。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

西宇部地区コミュニティ推進協議会

事業名	13	健康づくり事業		
事業期間	令和4年5月～令和5年2月			
決算額	57,009円		助成金充当額	45,598円
事業対象者	全地区民		参加人数	210人
事業内容	・若返りセミナー 4回 ・へら塩講座 3回 ・体力測定 2回 ・ウォーキングチャレンジ			
事業目標	健康づくりの継続を図り、地域住民が「いきいき暮らせる」まちづくりを目標とする。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	参加人数	200人	210人	
	(達成できた、又は、できなかった要因) 目標を達成する事ができた。			
事業効果	「若返りセミナー」「へら塩講座」「体力測定」とも参加者が多く、有意義な講座となった。 ウォーキングチャレンジは好評であり、多くの参加者が目的地まで到達した。 目標である、「いきいき暮らせる」まちづくりに沿った事業ができたと思う。			
今後の課題等	「若返りセミナー」については、来年度は参加者が自主的に活動できる様に配慮した内容としていく予定。「へら塩講座」「体力測定」も継続していく。ウォーキングチャレンジは、参加者増加が見込まれるので、内容をブラッシュアップしていきたい。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3

(添付書類用)

令和4年度 地域創生事業助成金 実績報告書(事業別)  
(地域活動支援事業及び地域計画推進事業)

事業実施団体

迫条自治会

事業名	1	迫条墓地環境整備事業		
事業期間	令和5年3月24日～令和5年3月31日			
決算額	294,360 円		助成金充当額	60,000 円
事業対象者	迫条自治会住民		参加人数	150人
事業内容	迫条墓地内の未舗装道路の舗装(約12㎡)			
事業目標	迫条墓地内の未舗装道路の舗装を行うことで、安心安全な墓参環境をつくる。			
	数値目標	令和4年目標	令和4年実績	
	—	—	—	
	(達成できた、又は、できなかった要因)			
事業効果	迫条自治会が管理する当該墓地には、迫条自治会住民を中心に約150基の墓が存在している。墓地内の未舗装道路の舗装を行ったことで、墓参者が安心安全に墓地を利用できるようになり、暮らしやすいまちづくりに繋がった。			
今後の課題等	これからも安心安全に墓地を利用できるよう環境維持に努める。			
自己評価 (3段階評価) 1:不十分 2:効果的 3:非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	1	2	3
	助成金を有効に活用できましたか	1	2	3
	多くの住民の参加が得られましたか	1	2	3
	今後も事業継続できますか	1	2	3